

112 Mr. Oda

# バストス週報

第四八六号  
昭和三十四年  
七月卅一日  
発行  
DIRECTOR  
KOITIMORI  
REDATOR  
SHION ODA  
RUA PRES.  
VARGAS 188  
C. P 112  
BASTOS  
C. P  
ANUAL  
CR. \$  
150.-

今週の話題 31

## 忙しかった七月

入植祭があったせいかわ七月は何となくあわただしい月であった。農田ドートルのウザメントなどバストス始まって始めての大イベントで此の世話役文化協会の役員さん達関係者など、どんなにか忙しかったことであろう。其他大小紋つかの結婚式催しなどなどに一々出席した某氏すかりくたびれた顔つきで太鼓腹をなでていた。カク申ス、ヤツガレモ今週ノ話題一回ヤスマスカゼノキミ、アシカラス。

## 「もれ承って」いた時代

このごろはほとんど無くなった宮中(宮廷)記事の用語に「もれ承ったまわるところによれば」というのがあつた。戦前の宮廷記事はすべて「もれ承って」いたのである。皇太子に關する記事ももちろん「もれ承って」その後も多くのページを費しているが、今から見ると、面白くもかかしくもない記事ばかりである。

「皇太子の最近の御日常と御養育ぶりについてもれ承るところによれば、殿下には御誕生以来、御風邪一つおひきにならず、御健やかにわたらせられ、御歩行もお近いうちに拜せらるる御由で一ヶ月前御高乳遊はされ……(第一回誕生日記事)といった調子である。

## 戦前の宮廷記者

戦時中東朝の宮内省諸記者だった宮本英夫氏の話によると、当時は次のようなことだった。  
「元は宮内省へ行ったって皇太子の話など、ろくにきけるわけじゃない。すべてもれ承ったまわるだけだ。むろん皇太子が当時幼稚えん、生徒を大宮御所によびよせて遊ばれるというようなことがあったのだが、ワンパクなのがいて、ときどき皇太子を木カリとやる。すると皇太子が泣き出す……なんて話ももれ承ることがあるが、そんなことでも書いたら、首がいくつあったとて足りないよ」

大伴、当時は天皇はもちろん、皇太子を直接見たというふうなことはほとんどないのに、宮廷記事というのには実は多く書かれたわけだ。あまり多くなって紙面が面白くないと同僚からいわれたこともある。

しかし当時の皇太子の記事をよんでいる限りでは、時と血なまぐさい時代のおいというものは、どこにもない。第二回の誕生日には、「弟君義宮様が生まれになり、そ

ALFAIATARIA IMPERIAL



丸山洋服店

マルヤマの服は歩いていてわかる……

東京  
わかもと製薬株式会社  
謹製



老いてますますさかん  
いつまでも若ささえぬ  
秘薬……

## わかもと

あなたの健康を保証する  
わかもと  
の常用……



伯国総代理店  
聖市  
パウリスタ製薬会社

の枕許へオモチャをお運びになつて」とか第三回誕生日には「宮中和楽の中心であらせられる皇太子様の御近況をもれ承るに御成育はこの外御見事に……といった風である。

## 二・二六事件

しかし、この第二回誕生日と第三回誕生日の間は、今から考えると、頭のいたくなるような時代だったのである。つまり昭和十年暮れから昭和十一年の春までの間は十二年夏の支那事変に至るまでのナチスのような時代だった。

十一年初頭一月十五日にはロンドン軍縮会議に脱退通告をしている。二月の総選挙で民政党が第一党となり



社会大衆党が大いに進出し、政党が息を吹き返すか  
に見えたその直後にあり、二六事件が起っている。  
岡田首相即死（身代りだったことがあとで判った）  
渡辺教育総監私室にて即死  
青藤内大臣私室にて即死  
牧野前大臣、河原内大臣、藤原旅館にて、不明  
鈴木侍従長、官邸にて重傷  
高橋大藏大臣、私邸にて、重傷のち死亡  
当時の東朝記事、これらの人々の被殺手暗殺した青年  
將校、跋扈の目的は、その趣意書によると、内外重重大  
急の際、元老、重臣、財閥、軍閥、官僚、政党、等の国  
体破壊の元凶を共除し、以て大義を正し、国体を守り  
て、カイゲンせんとするにあり、右に關し在京部隊に非  
常警備の処置を講せしめられたり。

こんな「公報」をよんだ市長たちは、あんなにたる貴持  
で、センジヨとはどういう意味かと字引をくつたりした  
ものである。動乱のキザシは、ヨロロッパにもあり、七月に  
はスペインの内乱が起り、十一月二十五日には日独防共協  
定が成立し、十二月十二日には西女事件が起っている。  
もう時代はノッピキなりぬスピードであらう。その口コウ  
キヨウに始まる日中戦争へ突入していったのである。  
こういう中で昭和十二年の三月二十九日、赤坂區宮  
内の東宮後御所に移られた。当時の写真とみると全く  
可愛い、可愛いといえは、もう一人の女の子、ひ方も天  
然のパーツで髪はキレイにカールされ、これまた可愛い女  
子、賢明な母親の手でスラスクと育つていた。正田家は  
父、敬君とこの美智子だけだった。それこそ「和菓子の中心  
だったことであらう。

### 二人の疎開学童

血なまぐさい時代は、それから八年も経いた。さきほ  
宮廷記事は、すべて「もれ承る」ことしか書けなかつた  
がこの八年もすべての記事が「もれ承る」ことしかかか  
なかった。言論は統制され、国民は「大本營発表」という  
記事で、ただ「もれ承る」だけだった。

### 学習院初等科

昭和十五年四月、皇太子に学習院初等科に御降学に  
なられた。  
「コッコッコツ……殿下の御靴音、と思いうちに正門前に  
御可愛いらしい御制服姿が、殿下には御入門の階門  
守に対して御挙手の礼を返されて、明るい校庭を御出入口  
に御足を運ばせられ、申すし異さ、次第であるが御小さい御  
身体に大きなランドセルを御背負い、なつて御帽子も数分  
か大き目に挿せられ、全く御可愛いらしい一年生の御姿で  
ある」

と当時にしてはめずらしく、自分の目で見た調子で報導  
されている。この御降学の際に今から考えて重要なこ  
とがある。それは皇太子が普通の学級に入られたこと

## Sapataria Bastos

美しいお足に  
美しい靴



よい靴をできるがふりお安く  
こし上ゆる店 早川靴店

である。今の天皇の場合には送られた御学友たちで特  
別のクラスを作ったわけだったが、今の皇太子の場合には、一  
学年東組三十四名の中の一員として降学されたのである。  
同学年生は初め六十七名あって、学事二とに一部すつ  
て変わった。  
この普通のクラスに入ったことが今の皇太子の人的  
形成に大いにいい影響を与えたことは、まちがいない  
ようである。

それこそ「もれ承る」ところによれば、このことは当時の  
左幡皇后宮大夫や、若手ではこんど東宮侍従長にな  
った山田侍従、入江侍従たちが推し進めたものとされている。  
その時の同級の生徒の中には、清宮さまが夫として送  
られた島津久永君も、学友の一人に加わっている。「あ、  
嬉し、御同級」という見出しで、その親たちの光栄を語  
る記事が出ているが、学友の方は親たちが思うほど  
光栄を感じなかったかも知れない。なぜかというところ、  
「教  
学聖訓」という古代の詔勅集のようなヤッカイなものを  
暗記させられたり、第一病気になるの大変だった。あま  
痛風症程度でも、治つて二週間くらい学校にはいけない。  
もっと重い伝染病だと四週間もいけない。ともかく皇太  
子に病気をうつしては大変だというわけである。しかし皇  
太子はそういう配慮のためか、病気にもかからず元気に  
登校をうけられた。

### 大東亞戦争

昭和十六年の誕生日の記事によれば  
「学習院初等科第二学年に御在学中の殿下には一般  
学友に全く御同様に国民学校の御課程を御修業、御  
心身の御鍛錬に努めさせられ、ますます健やかにわた  
せ給うと承るは、一億國民にこめて慶祝申上るごころであ  
る。御覽覽にわたらせ給う殿下には大東亞戦争開戦以  
来戦況の推移にこの外、深き御関心を寄せられ、皇  
軍の御々たる大戦果に御感銘としは深く挿された由に  
洩れ承る」

そうだ、昭和十六年のこの誕生日の半月前には、日  
本は不幸な戦争に自らを投じていたのだ。



御 礼

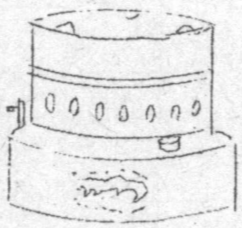
去る七月十二日、農田哲及び千代子は滞りなく結婚式をあげました。此の度、  
 両人の結婚につきましては、多くの方々の方なりぬ御尽力によることと厚く  
 御礼申し上げます。バストス日伯文化協会の名を以て御媒妁を賜わる事など誠  
 に思いもよらぬ光栄であります。ことに披露宴の件では周到な御計画により  
 殆んど類例を見ない盛大なフェスタで主客頭倒の御もてなしを受ける様な事にな  
 りましたのも一重に、バストス婦人会、各産業組合、プラダ製糸会社、その他御有  
 志方の挙つての御連絡によるものと深く御礼申し上げます。

又一千名以上の方々、結婚をお祝い下され遠々野市及遠隔の地から  
 御列席賜りますなど、あの賑やか、盛大さを思い浮べ、そらろに夢の饗宴  
 であつたよう、両人の感激は申すに及ばず、親の身にとりましても只、お  
 りがたく嬉しく到底言葉では表現できない思いでございます。

謹んで関係者御一同様に深甚の謝意を表します

農 田 源 行  
 畑 中 仙 次 郎  
 敬 白

バストス日伯文化協会様  
 在バストス各産業組合様  
 フラタク製糸会社様  
 バストス婦人会様  
 畜産会其他御有志方様  
 バストス御在住各位様  
 バストス商工会及御有志様



けいべん  
 あんぜん  
 けいざい  
 ジャカレ印  
 小型石油フォゴン

電線は最も安い前山で

いよいよ好評 第三回入荷

また御用意なき  
 方はどうぞすぐ  
 御用命下さい。

Casa Maeyama

前

山

商

店

電話 二六六番

サウイス 週間

リオグランデ米極上品 一四五〇〇〇  
 タモヨ印アスカナキ入 九〇〇〇〇  
 アスカ 五キロ 小袋 八〇〇〇  
 フリンニア五キロ 一ニ〇〇〇  
 白米ビッカコリダ 一〇〇〇  
 白米セバラード 極上 一三八〇〇  
 オーリヨナキ入 六二〇〇  
 オーリヨナキ入 一三〇〇

ベビータは前山で...

セルベージヤバウアリア印一俵八五〇〇  
 セルベージヤアキタルナック 一俵九五〇〇

前山の商 品は品質充分 ぎんみ

又、おねたへは最低すれの線まで  
 こし上げてあります



求人

指物大工 及 見習四、五名

夜間通学の便を與う

サンパウロ市ビラマリアーナ

山中家具店

待遇条件等詳しいことは、左記でかたずね下さい

バストス ユービン局 下隣り

山中 正 夫

見習二、三名 募集

洋服裁縫見習生

ルツセラリア市(バゴテスコト前)

齊藤洋服店

サイトウ・ヨシオ

希望者は直接 おいで下さつてもよし、又は

バストス ユービン局 下隣り

山中 正 おいで下さい

御礼 廣告

去る七月十二日夕刻 第二回 聖火競走を  
挙行いたしました節、左の方々から賞品御  
寄贈がありました。紙上にて御礼申上ります。

シバン 飼料会社様 サンパウロ

中村時計店様 トップパン

黒川三三男様

横田正義様

小林三雄様

山内武彦様

上西泰治様

前山義雄様

杉山重人様

永島吉幸様

左の方々より本団基金へ御寄附下さい  
ました。紙上で御礼申上ります。

金五百フルセーロ也 平井喜見三郎様

金二百フルセーロ也 バウルク様

金三百フルセーロ也 大井勝彦様

金三百フルセーロ也 関口佐智子様

バストス 聯合青年団

曹洞宗の方へ御しらせ

合掌有難う御座います

期節柄朝夕は冷気を感じますが年間  
にて一番過しよ折柄かと存じます。御尊  
家皆々様には益々御健在に御過しの事と  
拝察仕り御悦び申上ります。

陳者来る八月八日孟蘭盆会に際し、ルツセラ  
ア御駐在の曹洞宗南米総監部開教師  
平子興世師が布教と宗門徒の御先祖御供  
養のため、当バストスへ御出で下さることにな  
りました。

その節小生共御同伴にて同宗門の方々を御訪  
問申上ける心組につき、御含みお下さいます  
様御願い申上ります。

尚翌九日は正午十二時よりバストス南米本願  
寺(元梵真寺)に於て御法話後、子供会を催  
され、面白き紙芝居等有りますとのこと、可愛御  
子息御同伴、候て御近所の方々御誘い合せの上  
御未聴の程御待ち致して居ります。  
先は御知らせ、旁々右御案内申上ります

合掌再拝

曹洞宗世語人代表

- 吉 浦 秀 次 郎
- 橋 本 光 義
- 西 川 統 平
- 大 野 英 雄

各位

おしらせ

カザメント用美術的ホール  
お誕生用のフェスタに  
おつかいになる、いろいろ  
な、お菓子、塩味のつまみ物  
レイチとココ入りの  
特製バラ など、  
御注文に応じます

フェスタのドレも美何でも  
美しいもの御のそみ通り調製  
ドーナ オンジーナ

ACEITA-SE ENCOMENDAS DE DOCES E SALGA-  
DINHOS BOLOS ARTISTICOS PARA FESTAS DE CA-  
SAMENTOS, ANIVERSARIOS etc.  
ESPECIALMENTE BALAS DE LEITE DE CÔCO.  
DONA ONDINA



御 礼

週日入植祭の演芸に出演の節、左の皆様方が御花を頂戴いたしました、有難うございます。

バストス婦人會

前原辰代様	早川靴店様	高橋照子様	太郎商店様	石橋敏子様	前山商店様	戸末金太郎様	守越バザール様	栖原義一様	奥山忠藏様	佐伯キヨ様	古沃市次様	小池花代様	横田浅吉様	池内孝枝様	谷田部淳様	バザール木村様	坂口義一様	三次武雄様	細江静香様	星野次郎様	重道商店様	江崎様	前田幸一様	伊藤時子様	岩田喜代治様	福森エイ様	古田菓子店様	上西君子様	小茂田吳服店様	西ヶ迫秀男様	小茂田はる江様	岡田様	佐々木久輔様	板垣ジョセ、様	篠崎長五郎様	関口米吉様	桑元ナカ様	梶田商店様	キタムラ政東様
-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	---------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	--------	-------	--------	-------	---------	--------	---------	-----	--------	---------	--------	-------	-------	-------	---------

御 礼 廣 告

一金 巻封  
右全買、去ル七月十三日逝去サレマシタ、吉田平三郎様遺善ノタメ本會基金トシテ御寄附頂キ厚ク御礼申上ケマス  
七月十七日 バストス佛教會  
吉田家御遺族一同様

御 礼 廣 告

去ル七月十四日夜石橋氏宅ニテ淨瑠璃大会ヲ催シマシタ処多数ノ皆様ヨリ御花ヲ頂キ厚ク御礼申上ケマス  
七月十六日 入植三十一周年  
淨瑠璃大会出演者一同  
各位

御 礼 廣 告

入植祭淨瑠璃大会に際し、当日の御花全額、そのまゝ本會に御寄附下さいました、厚く御礼申し上げます。  
七月十七日 バストス佛教會  
シヨウリ大会  
出演者御一同様

入植祭「花」の御礼

三次武雄様	信太順治様	佃こなみ様	福森家具店様	内馬場七郎様	祝山道代様	岡田様	磯谷しず子様	守越外治様	島崎勝巳様	古谷高一様	三次商店様	バストス週報社様	倉本花子様	梶田商店様	川辺いさの子様	板垣寿勢雄様	梶田商店様	川辺いさの子様	渡辺すみ子様	梶田商店様	相川清様	梶田商店様	シヤカラ倉本様	為久場町子様	古田菓子店様	村上壽太様	渡辺すみ子様	藤川トモ子様	藤川タエ子様	藤川タマ子様	小茂田光明様	有馬重一様	西ヶ迫秀男様	藤川一秀様
-------	-------	-------	--------	--------	-------	-----	--------	-------	-------	-------	-------	----------	-------	-------	---------	--------	-------	---------	--------	-------	------	-------	---------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	-------	--------	-------

以上の方々の「お花」を戴きました、紙上にて厚く御礼申上けます。  
御花を賜わり厚く御礼申上けます。  
藤川一秀

七バリ楽団一同

御 案 内

来る八月十一日(火)左記により法嗣殿御巡錫一周年記念法要並に盂蘭盆会を厳修致しますので有縁の人々お誘い合せの上、御参詣下さいませよう御案内申上けます。

時間 午後二時及び午後七時半  
講師 南米開教本部長  
武 宮 礼 一 師

伯光團一座の

盆供養奉納舞踊が三います  
一九五九年七月二十五日  
バストス南米本願寺

各位 殿



死亡通知 並に  
會葬御礼

夫、吉元厚儀病氣療養中であつたが、七月二十日五十五歳と一期として長逝いたしました。依つて翌二十一日自宅出棺バストス墓地に埋葬いたしました。此の儀御知合の方々へ御報らせ申上げ生前の御交誼ありがたく御礼申上げます。

追つて葬送の節は御多用中にも拘わりませず御遠路のところ御会葬下さいました上、御丁重な供物、花輪など御贈り下され、厚き御芳志の程遺族一同衷心から御礼申し上げます。実は一々御廻礼申上げねはなりませんのですが取込申思ふに委せず、大変失礼ではございますが、取りあえず紙上を以て御礼御挨拶申し上げます。

一九五九年七月二十二日

ウニオン区

各位

- 喪主妻 吉元 梅子  
 長男 信子 夫  
 長女 弘子 子  
 次女 幸子 子  
 三女 保子 子  
 次男 保子 夫  
 三男 豪夫 夫  
 親戚 吉元 淳  
 友人 梶田伊勢 松作  
 梶田源 郎  
 畑中苗次 郎  
 池田佐次 郎  
 島崎勝 巴

伯国公認 今大評判の  
今岡鍼灸医院

肩のこり、神聖痛、手足推腰ひきつり、痛み、歩行不自由、胃腸病、ヒステリー、子宮病、小児カン虫、夜泣、脳病、夜尿症、その他あらゆる難病に三十年の経験あり

元 東京青山鍼灸専門学校卒業  
 大阪道修薬学校卒業  
 愛媛県鍼灸学校 試験官

場所  
 バストス市内  
 製米会社住宅 かんぱんがでております

出張治療に応ず

御礼

週日入植祭演芸に出演いたしました。皆さまから沢山の御花をいただきました。厚く御礼申し上げます。

サウーテ男女青年団

- 梶田サヨ 様 守越バザール 様  
 大井克彦 様 吉原好子 様  
 重道商店 様 三次商店 様  
 坂本真吾 様 古田菓子店 様  
 早川靴店 様 池内バザール 様  
 松原義行 様 古沢キタナ 様  
 松原秀花 様 小茂田呉服店 様  
 新谷十太郎 様 木村バザール 様  
 田地好 様 友谷洋服店 様  
 弘田茂雄 様 弘田 様  
 前山商店 様 柳浦ハール 様  
 白岩けい子 様 豊島重幸 様  
 加藤勇 様 九山嘉市 様  
 次の方から  
 いただきました  
 平野和佐市 様 島本進 様  
 堤けい子 様 美容院内 佐藤 様  
 坂本真吾 様  
 個人御花御礼  
 島本様 伊藤時子 様 新谷しほ子より御礼  
 板垣様 坂本真吾 様 海野よし子より御礼  
 オリス小林様  
 坂本真吾様 島本様  
 岡村様  
 坂本真吾様 島本様  
 池田文子様 池田俊男様  
 島本様  
 島本様  
 島本様  
 伊藤時子様  
 伊藤時子様  
 山本春子より御礼  
 猪股ひで子より御礼  
 杉本かね子より御礼  
 宮沢のり子より御礼  
 虎岩姉妹より御礼







# OFICINA TANIGUTI

Takeo Taniguti Rua Duque de Caxias, 842 Bastos

## オアシナ

## タニグチ

谷口 武雄

仕事のいろいろ

トモエウ カミニオン

トラートル ベイクロ一坊

の修理

フネウ (タイヤ)

カマテアル (チェーン)

の修理

### クルマの病院

設備がよく腕がたしか  
その上、早くて親切!

御利用ねがいます

C. POSTAL 206

## バス、ス、日本庄

今回佐居氏の御世により小生栽培育成中の五年生松苗を新主都アラジリア大統領公邸裏側の日本庭園に納めることになり、すでにカミニオン数台を以て発送済みとなりました。種子は三重県鈴鹿郡鈴鹿市から取り寄せた黒松です。  
新主都アラジリア公園をみどりの松で飾ることになり十年後を夢みて一生一代の光栄と思つて居る次第であります。

アルト邑 西 忠 良

観賞樹 黒松、姫松、五葉松、棕梠

蘇鉄、白梅、紅梅、楠

八重桜、彼岸桜、桃、栗、梨

などいろいろあります

優良柿接木苗 早生富有、次郎、横野

甘百合、ギオン坊、夕ウバテ、蜂屋

台木用カキタネ、接木用台木

希望者に分譲いたします

密柑苗 新品種 タンカン (福柑)

台湾から直輸入ものであります

バストス一の親坊な店

ツッケデカシヤズ街八四二

ランシヤリア街道出口近く

### 1959年7月11日12日 オケル・ス球場にて 少年野球決算報告

支出之部		収入之部	
練習中雑費代	1589.00	昨年度繰越金	19,582.00
花火代	108.00	銀行利息	850.60
ボール及びバット代	3,460.00	寄附金	700.00
大会二日間食事代	4,702.00		
大会参加費代	1,000.00		
二日間ガソリン代	610.00		
当日雑費	300.00		
決算報告代	80.00		
合計	11,849.00	合計	21,132.60
		差引残金	9,283.60

御礼 乗物を御提供下さった 奥田ジュカ様、鶴義雄様、市役所様に御礼申し上げます  
細江様より 200,000、小橋様より 500,000 御寄附いただきました御礼申し上げます  
1959年7月24日 バストス少年野球 世話人一同

### 貸自動車 開業

これまでカミニオンで皆様の御用を頂いておりましたが、このたびトモエウベ業を始めましたから、何卒御利用下さるよう、おねがいいたします

パールポイント前に駐車して居ります  
パール共々ごひいきに願います

竹内清

癒えさつぬクリツペかち日向ほ二  
鯉ひ家に夢なき老等日向ほ二  
生返事して馬車ひさの日向ほ二  
日向ほ二猫し出て来て顔洗ふ  
すね牛に街なき牧支日向ほ二  
むつかる子抱いてそこまで日向ほ二  
移りゆく日当り追ふて日向ほ二  
いたわりの言葉かけ合ひ日向ほ二  
ガラス屋のまだ来てくれ日向ほ二  
バス駅に鞭磨かして日向ほ二

日向ほ二 (伊堂社七月旬会より)

三丘 奇峯 水仙子 千工 糸子 米子 北眼 暁星 菊子 遠郎



死亡通知並に会葬御礼

母本田マリアことたみ、こと老体の  
故療養中の巡病草まり去る七月二  
十七日午後二時二十分天主のお召  
しにより昇天致しました。行年七  
十八歳でございました。

翌廿八日午后四時出棺カトリック  
聖堂に於て告別彌撒の後バストス  
墓地に埋送いたしました。  
故人に賜わりました皆様のお厚意  
に対し厚く御礼申し上げます。

尚葬儀の際は遠路お慰いもなく御  
会葬下さったのみか、香料花輪な  
どのお慰藉を賜わり誠に感謝に堪  
えませぬ。一々拝遠御礼に参る筈  
の処取込中失礼乍ら紙上を以て取  
敢えず御礼御挨拶申し上げます。

一九五九年七月二十九日

喪主 長男 本田一男  
妻 壽子

次男 本田房枝  
妻 文枝

長女 岡田八重子  
妻 幸廣

次女 本田たね子  
妻 正雄

孫十八人の代表 伴江

中央区三組長 佐野万太郎

バストス岡山県人会代表 村上寿太郎

バストス学生会代表 吉浦秀次郎

各位

上衣の忘れもの

七月十二日から一週間位の間、私方のカミ  
ニソンの上に、上衣(アツマリン言)が、おき忘れてあ  
りました。心あたりの方はどりにあいで下さい  
演舞場斜角 木林 下正 義

サウテ入植祭

来る八月九日はサウテ区の入植祭、正  
午から運動会、夜は七時から、シネマ  
スコ、ア  
どなたもお遊びにおいで下さいとのこと

蚊が多くて困る

市街地に水道がしかれ井戸がそのまま放置  
されてあるのが蚊軍湧き乱れ、ひどく市民  
を悩ませている。市長さんの話では、早く  
市役所からフレを出さうだが、各戸井戸  
に石油を適量入れたい、井戸をタンパシ  
てほしいとのことである。  
皆さん率先してやろうでは、ありませんか

夜学開始

都合でしばらく休んでいた、日本語意  
閣部を開始いたします  
授業は個人教授で一人々々懇切に取扱  
います  
置問就働している男女青年(クルホ率以  
上の年令)又は中学生にて日本語を勉  
強しておこうという希望者はおいで下  
さい。八月一日より

授業時間 午後七時半より八時半迄  
バストス学園 矢野俊平

御礼

金五千クルゼーロス也  
右は、故本田ことたみ様御供養のためイグレ  
ーじヤ建設資金として御寄進いただきました  
石有難く御礼申し上げます。  
イグレージャ建設委員会

本田一男様

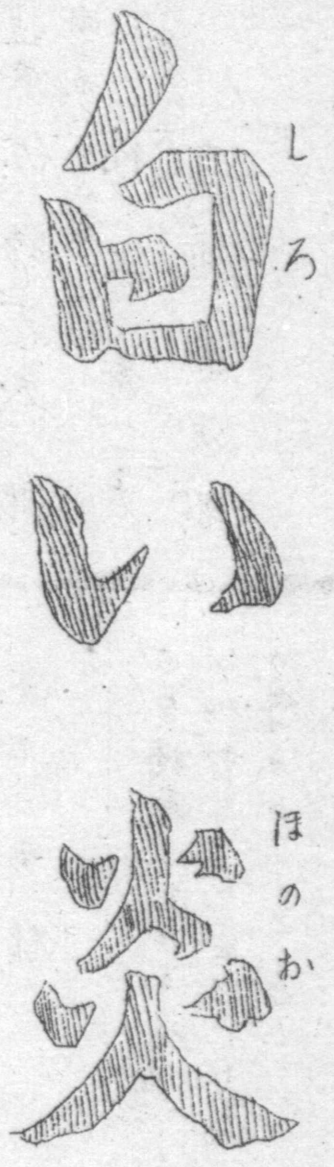
会計 太郎田 衛

右苦掲載の依頼を受けて、本号にのらな  
った方には、おわびいたします。何卒本号は、ご  
の通り、ありのままです。(係り)



# Palida Labareda

七月三十一日(金)夜八時 八月一日(土)夜九時半



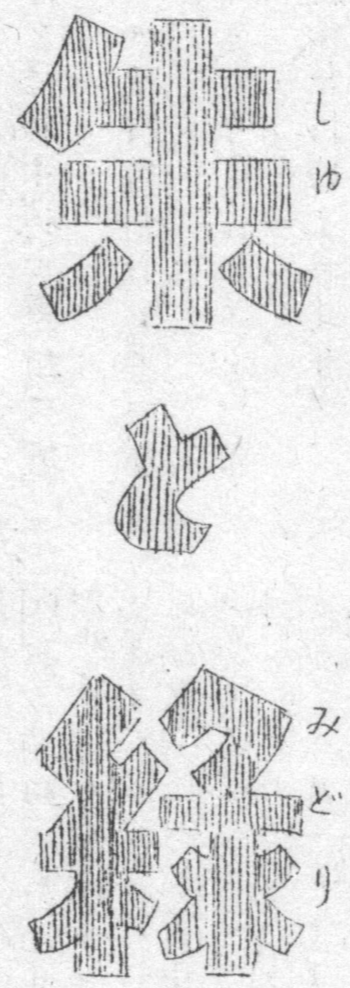
井上靖 原作。大木実(実業家的場) 高千穂ひづる(妻那智子)  
田村広高(木澤俊太郎) 山崎くるみ(高木愛子、ナチ子の友)  
番匠義彰監督作品 本年度最高の文芸大作

都会の谷間に明滅する女の哀歎！ 恋ゆえの悲しみか、愛ゆえの  
悩みか、あわれ人妻の心をよがる情慾の波紋！

八月二日(日)夜九時半 八月三日(月)夜八時

朱の巻 緑の巻 上下同時上映 二時間二十分

# Suprema Resignação



高橋貞二 岸 恵子  
大木 実 有馬稲子

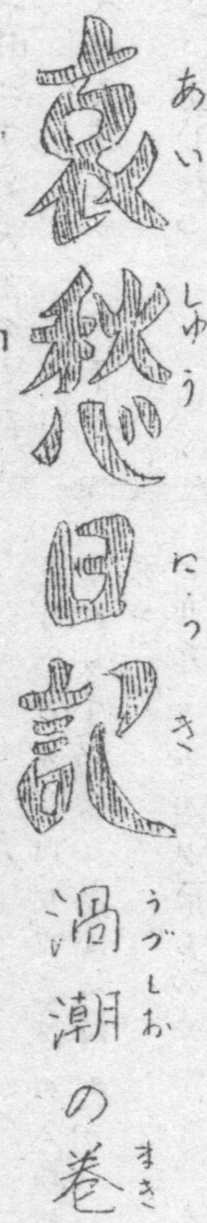
清純な愛か？ 狂おしい情慾か？ かがやく青春の一面  
恋愛心理の綾をえがく

# O homem de Aço e a guerra entre Planeta

宇宙艇と人工衛星の激突

摩天楼を大爆破！ ロンドン塔に集中攻撃  
怪ロケット襲来、地球連合軍の反撃？  
Utsui Ken  
mitsuia Utako

2本立て  
dia 7 (SEX) às 20 HS.  
dia 8 (SAB) às 21.30 HS.



後篇... 君の名しをのぐ大評判の名画  
高橋貞二 草笛光子 大木実 紙京子

八月九日(日)夜九時半 十日(月)夜八時

木林繁久 弥の「口から出まかせ」

予告御案内 シネ・バスター